

2021

1/26

(TUE)

15:00～  
16:45

オンライン開催

参加無料



<キーノートスピーチ  
&スタートアップトーク>  
株式会社メルティンMMI  
代表取締役  
**粕谷 昌宏 氏**



<スタートアップトーク>  
株式会社人機一体  
代表取締役 社長 兼  
立命館大学  
総合科学技術研究機構  
ロボティクス研究センター  
客員教授  
**金岡博士**



<VCメッセージ>  
リアルテックファンド  
グロースマネージャー  
**山家 創 氏**

# ロボットが変える未来と ベンチャーキャピタルによる スタートアップのつくり方

南相馬市産業創造センター プレゼンツ

## ロボットが変える未来と

### ベンチャーキャピタルによる スタートアップのつくり方

生体信号を利用した医療機器やアバターロボットなどの研究開発・事業化を通してサイボーグ技術の実現を目指す株式会社メルティンMMI。その類まれなる発想力と確かな技術力で、日本のスタートアップ業界を牽引しています。代表の粕谷昌弘氏を迎え、壮大なビジョンの源泉や、ロボットが変える未来について、語っていただきます。

後半のパネルトークでは、キーノートから引き続き「南相馬市産業創造センター」の入居企業である株式会社メルティンMMI 代表取締役 粕谷昌弘氏と、「福島ロボットテストフィールド」の入居企業である株式会社人機一体 代表取締役 社長 兼 立命館大学 総合科学技術研究機構 ロボティクス研究センター 客員教授 金岡博士の業界をリードするスタートアップ経営者のお2人に登壇いただき、「ロボットスタートアップの資金調達と拠点戦略」について語っていただきます。

#### プログラム

- 15:00～15:05 オープニング・K-NIC施設紹介
- 15:05～15:15 “スタートアップ都市”南相馬市の取組み「テックX 南相馬」～震災復興9年。最先端テクノロジーが集まる聖地へ～  
・南相馬市長挨拶／「南相馬市の取組み・支援制度」南相馬市経済部理事
- 15:15～15:25 VCメッセージ「グロースマネージャーが語るスタートアップ投資のポイントと地方への期待」
- 15:25～15:45 キーノートスピーチ「サイボーグ技術の社会実装に向けて～脳さえあれば何でもできる～」  
・3歳で人類の限界を感じた／いま、メルティン粕谷が見ている未来  
・ないものは作る／製品化へ向けた実証の繰り返し  
・世界は〇〇に注目している／ドバイの展示会で見えた世界のニーズ ほか
- 15:45～15:55 質疑応答
- 15:55～16:40 スタートアップトーク「ロボットスタートアップの資金調達と拠点戦略」  
・研究と経営～事業計画・資金調達・拠点戦略～  
・ロボットスタートアップが南相馬に集結!?  
～RTF(福島ロボットテストフィールド)とMIC(南相馬市産業創造センター)～  
・ロボットスタートアップが変える未来
- 16:40～16:45 クロージング

#### お問い合わせ先

株式会社ツクリエ（担当：平井・菊池） 連絡先 : events@mic-info.org

【開催団体】主催：南相馬インキュベートコンソーシアム 後援：南相馬市

お申込みはコチラから>>>

<https://peatix.com/event/1762157>



## 登壇者プロフィール



### 株式会社メルティン MMI 代表取締役 柏谷 昌宏 氏

1988 年生まれ。創造性の追求において身体がボトルネックとなっていることに 3 歳の頃に気づき、以来解決策を追いかけてきた。1998 年に医療と工学の融合分野であるサイボーグ技術が解決策になることを予想し、2002 年からサイボーグ技術の研究を開始し、2006 年には早稲田大学理工学部へ入学。大学院では先進理工学研究科で生命理工学を専攻。2013 年に MELTIN を創業。2016 年には電気通信大学大学院情報理工学研究科にてロボット工学と人工知能工学で博士号を取得。ロボット分野で活躍した 35 歳未満の研究者に贈られる日本ロボット学会研究奨励賞や数多くの賞を受賞し、2018 年には Forbes より世界の注目すべきアジアの 30 人として選出された。



### 株式会社人機一体 代表取締役 社長 兼 立命館大学 総合科学技術研究機構 ロボティクス研究センター 客員教授 金岡博士

ロボット制御工学博士、発明家、起業家。時に武道も嗜む。専門は、パワー増幅ロボット、マスタスレーブシステム、歩行ロボット、飛行ロボット等。ロボット研究開発の傍ら、辛口のロボット技術論を吼えることがある。マンマシンシナジー効果（人間機械相乗効果器）という概念を独自に提唱し、あまり相手にされないながら十五年来一貫してその実装技術を研究・蓄積してきた。2015 年に株式会社人機一体を立ち上げ、ビジネスとしての「人型重機」の社会実装に挑む。



### リアルテックファンド グロースマネージャー 山家 創 氏

東北大大学経済学部卒業後、国内半導体メーカーを経て、政府系ファンドから資金調達を行う高精細ディスプレイ向け IC 開発ベンチャーに参画、研究開発型ベンチャーにおける事業計画立案や経営管理業務を経験。2015 年に「地球や人類の課題解決に資する研究開発型の革新的テクノロジー（リアルテック）」の社会実装に取り組むリアルテックファンドに参画。2020 年 3 月に地域発リアルテックベンチャーへ投資する「グローカルディープテックファンド」の組成をリードし、地方から世界の課題解決を目指す。リアルテックファンド参画後は、エレクトロニクス・新素材・医療機器・ヘルスケア領域を担当。2020 年 12 月、リアルテックファンドとして南相馬市との連携協定を締結し、市内ベンチャー企業への積極的な事業化支援を行っている。

## 施設概要

南相馬市産業創造センターは、

- 南相馬市内に設置されたインキュベーション施設の運営
- 常駐のインキュベーションマネージャーによる創業・起業支援
- インキュベーション施設の入居者や利用者と地元事業者の交流をはじめとするソフト支援
- ビジネスマッチング、資金調達支援、セミナーやイベントの実施



などを通じて、福島県南相馬市内の産業発展に必要な環境の整備を推進し、市内で新規事業に取り組む企業が創業をしやすい環境整備と対外的な情報発信等を行うことを目的としています。入居施設は市内外の事業者も入居することができ、入居後は同様の支援が受けられます。福島ロボットテストフィールドが車で 5 分圏内にあり、インフラや災害現場など実際の使用環境を再現した実証実験や、ロボットの性能評価や操縦訓練等ができる環境が整っています。そのため、ドローン開発事業者やロボット関連の事業者をはじめ、研究開発型の技術系スタートアップが日本全国から集まっています。



#### ■一般施設

- コワーキングスペース
- ミーティングルーム
- 会議室

#### ■入居施設

- A 棟 オフィス
- A 棟 工場
- B 棟 オフィス

施設についての詳しい情報は WEB サイトをご覧ください。

<https://mic-info.org/>